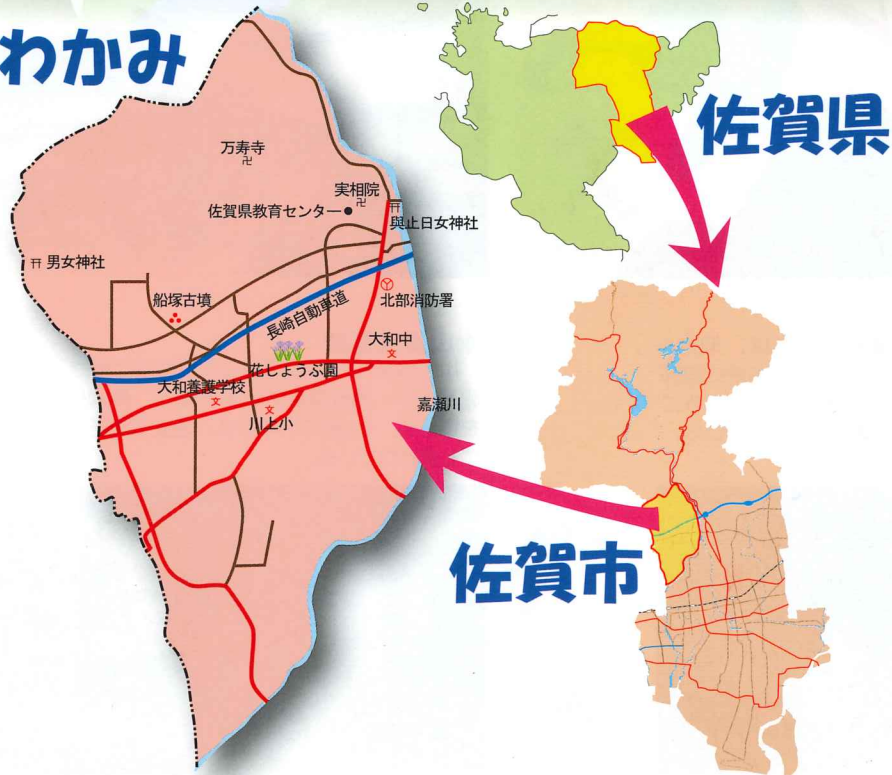


## 川上校区のすてきなポイント

川上校区は、佐賀市北西部に位置した純農村地帯で、山麓部はミカン、平坦部は、米・麦・花卉類などの生産が盛んな地域であるとともに、歴史的には、古代（縄文、弥生、古墳、奈良時代）から栄え、それを物語る数々の史跡類が散在し、訪れる人に歴史のロマンを感じさせる地域でもあります。

また、地理的条件にも恵まれ、川上（嘉瀬）川の清流や筑紫山麓から見下ろす雲仙岳や有明海、佐賀平野の風景は、多くの来訪者に感動や癒しを与えるに十分な眺望であります。加えて、自然や環境にも恵まれ、四季折々の多様な農産物や咲き乱れる花は、来訪者に魅力的に映っています。

## かわかみ



1868 SAGA 2018  
肥前さが 幕末維新博覧会  
佐賀さいこう博  
SAGA ANNIVERSARY  
2018 3.17 2019 1.14

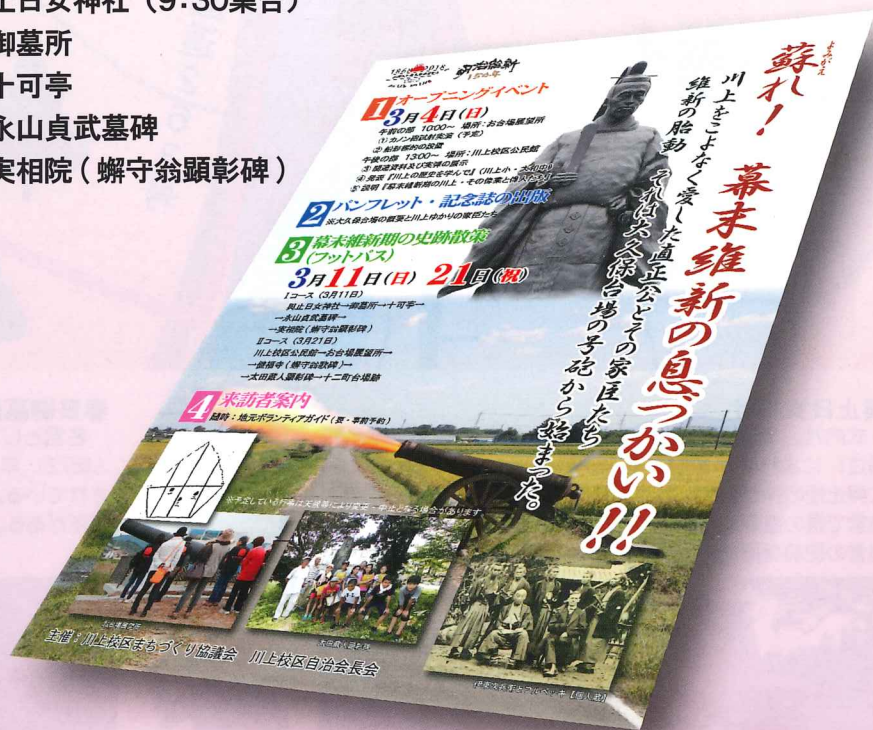
明治維新  
150年

3月11日(日)

# 幕末維新期の 史跡散策〔I〕 【フットパス】

與止日女神社 (9:30集合)

- 御墓所
- 十可亭
- 永山貞武墓碑
- 実相院 ( 懈守翁顕彰碑 )



川上校区まちづくり協議会

お問合せは  
川上校区公民館 TEL 0952-62-5775



### 與止日女神社

式内社、肥前国一宮。『肥前国風土記』逸文（神名帳頭注）によれば、欽明天皇 25 年（564 年？）11 月 1 日に與止姫の神が鎮座したという。西門は元龜 4 年（1573 年）造営で県の重要文化財に、三の鳥居は慶長 13 年（1608 年）造営の肥前鳥居で市の重要文化財に指定されている。



### 春日御墓所

名君として知られる佐賀藩 10 代藩主・直正公は、明治 4（1872）年、正室・盛姫や 11 代・直大公と共にこの地に埋葬されている。9 代藩主までは、鍋島家の菩提寺の高伝寺に墓所がある。殉死した古川松根もこの墓所に祀られている。



### 十可亭

直正公は、川上の全景を収め、獵師の番宅でもあった「十可房」を大変気に入られ、毎年旧暦 8 月になれば、鮎築で獲れる鮎の賞味に來られ付近を散策し、静養場所としても利用されていた。



### 実相院

真言宗御室派、本尊は薬師如来。神仏混交の時代で、当初は神通寺が與止日女神社の座主（当主）を務めていたが、室町中期以降、子院であった実相院が座主となった。境内に、蟹守翁の顕彰碑が建立されている。



### 永山貞武墓碑

川上出身で、幼少期から文武両道に秀で、直正公のお側頭として、藩政改革に敏腕を奮い、幕末佐賀藩活躍の基礎を作った。44 歳で亡くなり、直正公もその死を大変惜しんだと言われている。

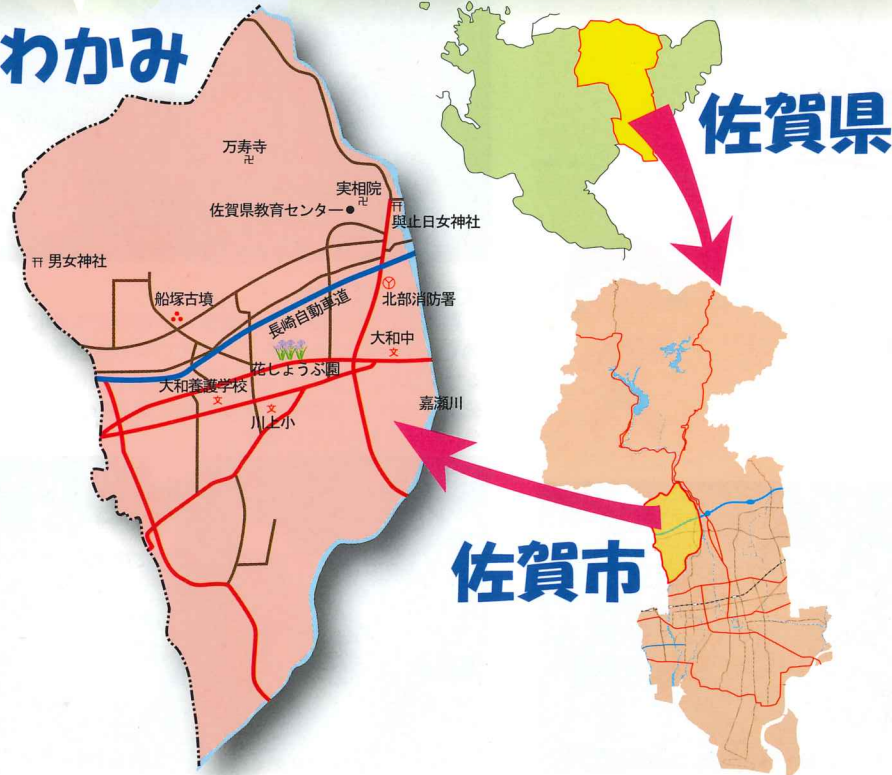


## 川上校区のすてきなポイント

川上校区は、佐賀市北西部に位置した純農村地帯で、山麓部はミカン、平坦部は、米・麦・花卉類などの生産が盛んな地域であるとともに、歴史的には、古代（縄文、弥生、古墳、奈良時代）から栄え、それを物語る数々の史跡類が散在し、訪れる人に歴史のロマンを感じさせる地域でもあります。

また、地理的条件にも恵まれ、川上（嘉瀬）川の清流や筑紫山麓から見下ろす雲仙岳や有明海、佐賀平野の風景は、多くの来訪者に感動や癒しを与えるに十分な眺望であります。加えて、自然や環境にも恵まれ、四季折々の多様な農産物や咲き乱れる花は、来訪者に魅力的に映っています。

## かわかみ



1868 SAGA 2018  
肥前さが幕末維新博覧会  
佐賀さいご博  
150th ANNIVERSARY  
2018.3.17 - 2019.1.14

明治維新  
150年

3月21日(祝)

# 幕末維新期の 史跡散策 Ⅲ

【フットパス】

川上校区公民館（9:30集合）

- お台場展望所
- 健福寺（懈守翁歌碑）
- 太田蔵人顕彰碑
- 十二町台場跡



川上校区まちづくり協議会

お問合せは  
川上校区公民館 TEL 0952-62-5775



### お台場展望所

幕末期、佐賀藩は、全国に先駆けて本格的に鉄製大砲の製造に乗り出し、当地にて性能試験を行い、合格品のみが幕府に納められ、長崎警備や江戸の品川台場に送られました。この地は、五丁三反台場跡とされています。



### 健福寺（懈守翁歌碑）

712年、僧・行基が創建したといわれています。今山の合戦で戦火に遭い、江戸時代に実相院の僧侶が再建しました。銅鐘は鎌倉時代初期に作られたもので、国の重要文化財に指定されています。



### 太田蔵人顕彰碑

幕末期に江熊野地区の農業用水確保のために尽力した人物で、神水川の川底をくぐらせて水を横断させる、いわゆるサイフォンを利用するなど当時の土木技術の粋を集めて水を引き込み、当地の稲作が旱魃に遭わないよう大変な努力をしたと伝えられています。



### 十二町台場跡

「十二町台場」は地元住民の調査で現在の川上こども園内にあったことが解りました。この台場は安政6年10月に佐賀藩が小城藩の土地を借り作ったものです。

